



しゅん工に向けた様々な取り組み

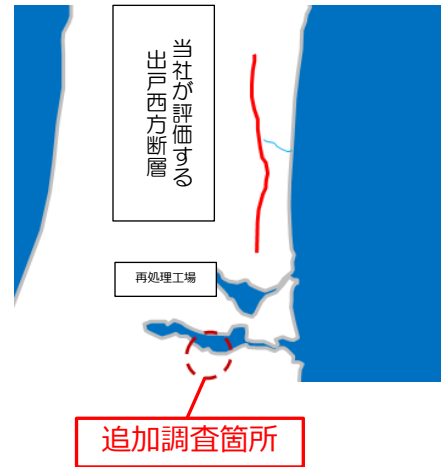
<出戸西方断層南方の追加調査結果>

1. 追加調査の概要

10月3日、4日の原子力規制委員会による現地調査において、出戸西方断層南方の地下構造のデータ拡充を求められたことから、審査会合での説明性向上のために、追加の地表地質調査（露頭確認）を実施しました。

追加調査では、これまで調査を実施したTkh露頭と露頭1の間の約400mにおいて、新たな露頭で地層の境界および地質分布をより詳細に確認しました。

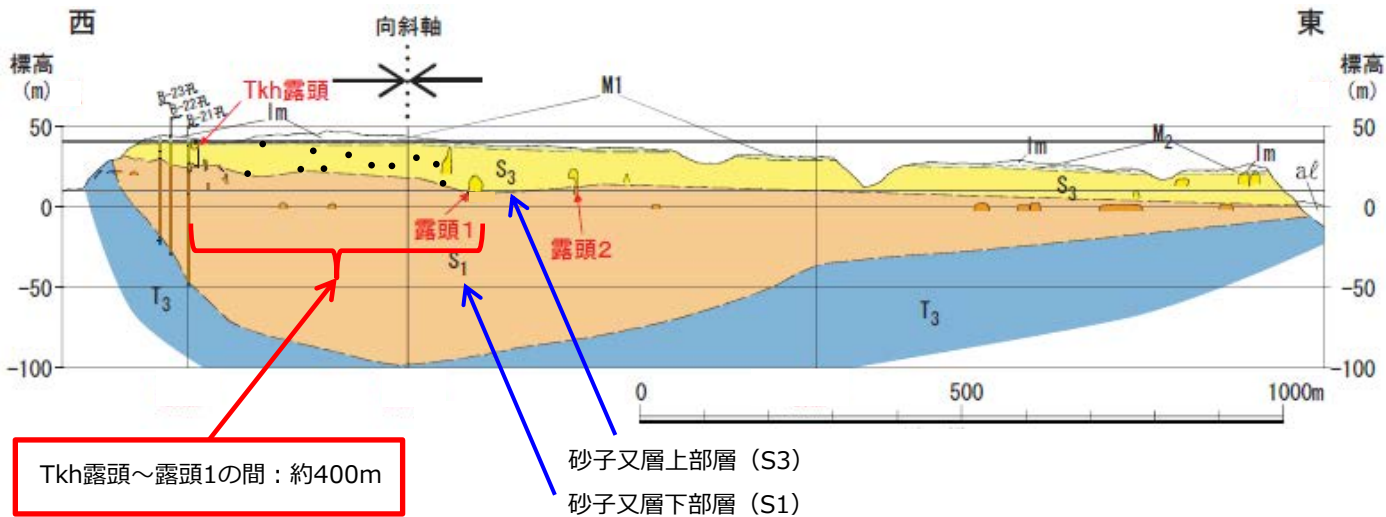
- 調査期間：2019年10月21日～11月25日
- 調査箇所数：11箇所（下図の黒丸）



追加調査箇所

- 地層（S1とS3）の境界を確認
- 地層（S3）の地質分布を確認

<断面図>



S1とS3
地層の境界を確認



S3
地層の地質分布を確認

2. 調査結果

今回の追加調査により得られたデータとこれまでの調査データを合わせて整理・評価を行った結果、約40万年前以降の活動がないことが改めて確認できたものと考えております。詳細については、今後の審査会合で分かりやすく説明し、審査が円滑に進むよう努めてまいります。